

EX STAGE 10”,”貪り尽くす北風

話者	台詞 / ト書き
	■ライブハウス
イオン	ユーザーさん、ユーザーさん。 またシャティル社からの依頼です。 すぐに内容を確認しましょう。
イオン	今度はどこでどんなイベントが 開かれるんでしょうか？ ふふ、楽しみです。
キョータロー	……ん？ どした？ 【ユーザー名】 じーっとメールに見入っちゃって。
キョータロー	俺にも見せてくれよ。……どれどれ。 ……！？ お、おい…… コイツは……
	■シャティル社 ー特別戦略室ー
イムラン	……で、どうだったかな？ 『彼女』を見た感想は？
アデリア	正直……凄いと思います。 こんなことが起きるなんて。
マチス	そこは同感だ。……イムラン、 あんたは確かに天才だよ。
ミヤコ	wiz-domlに秘められた 凄まじい可能性の片鱗は この目でしかと拝見しました。
ミヤコ	それで……イムラン様は これからどうするつもりなのですか？
イムラン	いや、特にどうとも。 試したかった、見てみたかった…… それだけなんだ。本当に。
イムラン	知的好奇心ってやつだよ。 可能性を思いついたからには 確かめずにはいられない性分です。
イムラン	そして、その目的は果たした。 あとは……そうだな。『彼女』が したいことをさせてあげようかな。
イムラン	まあ、ボクの好奇心で無理に 出てきてもらったからには、 そのぐらいは……ね。
ミヤコ	彼女がしたいこと……ですか。 そう仰るからには、既にその望みは 聞いていらっしやるのですね？
イムラン	ああ。彼女は既にボク達が やってきたことを理解している。 その上で――
イムラン	『物語』の結末を見届ける つもりみたいだ。 ……アデリアくん、デバイスを。
アデリア	え？ あ、はい！

ストームウインド	オレはストームウインド 女、オレを…… 『戦場』へ連れて行け。
アデア	こ、このACTは……？
イムラン	遠い遙かな過去。 紀元前の古代メソポタミアや ギリシャで語られた寓話——
イムラン	まさに人類の歴史における、 物語の原型とも言うべきものから 『彼女』が選んだACTだよ。
アデア	……！？
イムラン	プラナ・カハーニーを 締めくくるのにふさわしい セレクトだとは思わない？
アデア	プラナ・カハーニーを…… 締めくくる……。じゃ、じゃあ ワタシの仕事はこれで……
イムラン	さあ、行こうか。 ……ミヤコ、頼んでおいた 会場のほうは？
ミヤコ	【ユーザー名】様の スケジュールと一緒に、 既に押さえてあります。
ミヤコ	メディア向けに内々の告知も 完了しておりますので…… あとはご指示があればいつでも。
	■イベント会場
ミヤコ	……皆様、最初の発表から 長らくお付き合いいただきました 弊社のプロモーション——
ミヤコ	『プラナ・カハーニー』の演目も いよいよ、残すところあと二幕と なりました。
ミヤコ	その二幕を飾るのは、弊社の スピリットを具現化した者達による、 皆様へのメッセージです。
ミヤコ	常に未知のフロンティアを たくましく切り拓かんとする 『大なる力』——
ミヤコ	そして、皆様の日々の暮らしを テクノロジーという光で照らす 『輝ける叡智』——
ミヤコ	私どもは弊社が掲げる理想の 両輪を、このACTとプレイヤーに 託してお届けします。
アデア	皆さんこんにちは！ 今日の物語は、皆さんもよく 知ってる『北風と太陽』……
アデア	旅人のマントを脱がすため、 『力』と『智恵』を競い合わせた 者達のお話です！
アデア	ワタシが操るのは、『北風』。 それは、立ち塞がるすべての 困難を一息で吹き飛ばす——
アデア	超々強くて！ カッコよくて！ ワイルドで！ イケイケな！ 『大なる力』の象徴！
アデア	——来たれ、暴風！ ストームウインド！！
ストームウインド	この万物を吹き潰す北風が力を貸そ う。 カ比べに知略を持ち込む卑怯者より
観客達	——ウワアアアア！！

キョータロー	うお！ すっげえ盛り上がり！ 歓声が地鳴りみたいじゃねーか。
イオン	おお……観客数、ネット配信の視聴数 ともに、プラナ・カハーニー関連の イベントでは過去最高です。
イオン	これだけの注目を浴びる中で ステージに立てる…… 素晴らしい飛躍を期待できます！
キョータロー	急にプロモーション期間は 終了って連絡があった時は 驚いたが……
キョータロー	締めくりにこんな大舞台を 用意してくれるとはね。
キョータロー	同じオルタナプレイヤーとしたら 少し……いや、かなり羨ましいぞ、 【ユーザー名】！
キョータロー	無様なステージ見せたら 承知しねーからな！
イオン	その心配は無用です、キョータロー。 舞台が大きければ大きいほど輝きを 増すのが、ユーザーさんですから。
イオン	いつもどおりに全力を尽くし、 評価してもらいましょう、 ユーザーさん！

話者	台詞 / ト書き
	//ストームウィンドとのバトル
アデリア	これが、プラナ・カハーニーにおけるワタシの最後のステージになります、【ユーザー名】さん！
アデリア	日本に來られて、あなたと出会えて、ワタシは自分の夢をつかめました。
アデリア	あなただけでなく、大勢の人達にワタシのステージを応援してもらいました。
アデリア	……今日のステージは、ワタシから皆さんへのお礼です。
アデリア	だから、これまでで一番の……最っ高に輝いたステージにしてみせます！
ストームウィンド	良い追い風が吹いている……。オレのこの風で、敵はすべて吹き飛ばす！

話者	台詞 / ト書き
	■ イベント会場
観客達	ワアアアア——
	// 選択肢 A「思いつきぶっ飛んだね」 B「最高に輝いてたよ」
選択肢A	思いつきぶっ飛んだね
アデリア	……ええ。ワタシもそう思います。 ステージが終わって、こんなに スッキリしたのは初めてです。
選択肢B	最高に輝いてたよ、アデリア
アデリア	ふふ、本当に……あなたは。 憎たらしいぐらい、 強くてカッコいいですね！ もう！
選択肢合流	
アデリア	さて……と。 観客の皆さんにも ちゃんご挨拶しなきゃですね。
アデリア	皆さん、最後まで応援してくれて どうもありがとうございました！
	// SE: 歓声
観客達	ワアアアア——
アデリア	プラナ・カハーニーの……シャティル社 専属プレイヤーとしてのワタシの活動は 今日で最後になります……
アデリア	だから皆さんとは、 このステージを最後に お別れということに……
キョータロー	マジかよ。 ……まあそういう契約なのか。 けど、寂しくなっちゃうなあ。
アデリア	……なりません！！
キョータロー	……は？
アデリア	あはは。びっくりさせてごめんなさい。 実は、今回のお仕事をがんばった ご褒美に——
アデリア	シャティル社さんの援助で 日本の大学に通えることに なりましたー！
アデリア	もちろん、オルタナプレイヤーとしても これからもっともっと活躍できるように がんばります！

アデリア	ですので、皆さんこれからも 応援よろしくお願いします！
キョータロー	……なんだよ、驚かせやがって。 けど、良かったな！
イオン	ライバルとしてのアデリアは、 まだまだ健在ということですね ユーザーさん。
ミヤコ	……それでは皆様、 アデリアにもう一度大きな拍手を お願いいたします。
キョータロー	さて……とりあえず 第一関門突破ってところか。
ミヤコ	ありがとうございました…… それでは続きまして――
キョータロー	実力的にはアデリア以上の強敵が まだ控えてやがるからな。
イオン	今日のステージがハードであることは 覚悟の上です。 そうですね？ ユーザーさん。
イオン	気持ちを切り替えて、 次のステージに集中しましょう。
	■シャティル社 ー特別戦略室ー
イムラン	お疲れ様、アデアくん。 あとでちゃんとお礼を言わなきゃなー。
イムラン	さて、次はマチスくんか。 彼も……最後は楽しんでくれると いいんだけどね。
イムラン	……キミはどうだい？ 初めてその目で見ると オルタナステージの感想は。
???	たのしい。 もっとみたい。 みせて、みせて。
イムラン	もちろん、いいとも。 今回のステージは、キミに見せるために 用意したようなものだからねー。
イムラン	よく見て、覚えておくといいよ。 今、アデアくんを倒した相手こそ 【ユーザー名】くん……
???	【ユーザー名】……
イムラン	彼は……『英雄』なんだってさ。 あはは、面白いよね。 まるでお話の主人公みたいだ。
???	えいゆう…… しゅじんこう…… 【ユーザー名】……
???	わたしは おはなし。 おはなしには……しゅじんこうが いる……
???	【ユーザー名】……。